

令和5年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、助成事業の概要を簡潔に記入してください。

※必要事項を記入または☑ 1ページ以内に収まるよう作成

団体名	あおば子ども食堂実行委員会		
団体の属性	☐セルフヘルプグループ・当事者等		☑ボランティアグループ等
	☐市町村社協やそれを構成員とする実行委員会等		
助成区分	☑一般助成	☐協働モデル助成	協働モデル助成 本会提示テーマ
助成事業名	あおば子ども食堂		
事業の目的	孤食を防ぎ、地域の様々な人たちの多様な価値観に触れられる「地域の第三の居場所」として、子どもが一人でも食べに来られる地域食堂を提供する。		
事業概要	<p>2017年4月に青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」に本部をおき、近隣の3か所のケアプラザ（美しが丘、さつきが丘、もえぎ野）の計4カ所で「あおば子ども食堂」を設立し8年目に入る。</p> <p>① 開催日：毎週水曜日 16:00～19:00頃                  ② 会場：ふれあい青葉、地域ケアプラザ3か所（美しが丘/さつきが丘/もえぎ野）                  ③ 対象：子ども、保護者（父母、祖父母など）                  ④ 利用料：食堂（子ども：100円、大人：200円）、                  ⑤ 実施回数：                      食堂運営：毎週水曜日 48回開催、                      日曜開催1か所：9回開催、2023年12月まで。</p> <p>⑥ 実施形態：                  ・教室スタイルでテーブルを配置し、家族・グループ毎に座ってもらっている。                  ・参加の子ども達には、「～くん」、「～ちゃん」と書いたネームシールを付けてもらい利用者・ボランティア間で親しみを感じてもらえる様にしている。</p> <p>⑦ 利用者数（延べ）：子ども4,512人、保護者2,113人                  ⑧ ボランティア数（延べ）：1,804人（中高生ボランティアもいる）                  ⑨ 定例会議：原則毎月第3水曜日に実施、令和5年度は、12回実施。                  ⑩ 交流会：4か所のボランティアの交流をはかるため、2回にわけて実施している。                      令和5年度は、4月に実施。令和6年度も4月に計画している。                  ⑪ 広報活動：                  ・「あおば子ども食堂便り」12・13号発刊し、ボランティアおよび協力者に配信している。                  ・運営時間の変更の都度、チラシを印刷しケアプラザ、学校などに配布している。                  ⑫ 寄付：寄付金・野菜・お年玉、カレー、ピザ、ケーキ、お菓子等多くの寄付をいただいた。</p>		
成果や課題	<p>・タウンニュース、“ひろたりあん”の取材記事掲載で利用者・ボランティアにつながった。                  ・2022年から始めた「ひとり親家庭」への参加呼びかけも定着し新規利用者拡大につながっている。                  ・小学校訪問結果、「あおば子ども食堂」の理解と協力をお願いの方々、早々に学校を訪問する予定。                  社会福祉協議会、地域ケアプラザ、民生委員・児童委員、学校、キッズ等との連携を図り、一人でも多くの子どもの参加を期待したい。</p>		
今後の展望	<p>・昨年来、連携をとっている社会福祉協議会、地域ケアプラザ、民生委員・児童委員、学校、キッズ等との連携をさらに強化し、子ども達の参加増につなげたい。                  ・現在の広報活動を中心に地域団体とのつながりを通して利用者の拡大に努めていきたい。</p>		
活動の様子が分かる画像 2枚程度添付	寄付でいただいた ピザとミネストローネ 	クリスマスのチキン、ケーキ、パン ミネストローネ、クリスマスの飾りつけと食事風景 	